

第3回 飛騨天文台 こども自然体験教室

磯田安宏（京都美山高等学校）

○参加者

女の子4名 男の子15名 保護者10名 引率5名

○主な日程・活動内容

8月7日(金)

13:00 JR 高山駅に集合 出発

今年は初めて高山駅での集合
保護者の参加も含め過去最高
29名の参加となりました。

14:00 宿泊施設に到着・自己紹介

子どもたちはすぐに仲良くなり、
楽しんでいました。

今回は2回目以上の参加者も数人いました。

15:30 飛騨天文台に到着 見学

飛騨天文台の望遠鏡やそれを用いた研究について話を聞き、子
どもたちはもちろん、大人も興奮した様子でした。

19:00 飛騨天文台に木星・月の観測

あいにくの曇り空でいしたが、雲の切れ間から、望遠鏡を使い木
星と月を観測することができました。初めて天体望遠鏡で月を見
る人も多く、感激した様子でした。

8月8日(土)

6:00 起床 朝食後

飛騨天文台へ向けて出発

なんとか太陽が顔を出し、スマ
ート望遠鏡・ドームレス望遠鏡
で太陽観測を体験しました。

13:00 ソーラープロジェクター組立

太陽観測

太陽と望遠鏡についての講義
を受けた後、ソーラープロジェクターを組立てる。

少し雲がかかる空模様のなか、完成したソーラープロジェクター
で少しの間でしたが、太陽の観測をすることができました。



65cm 屈折望遠鏡の見学



ソーラープロジェクター
での観測の様子

19:30 宿泊施設にて 木星儀作成

曇り空であったため、木星についての講義を受け、木星儀を作成しました。子どもたちは木星の模様を一生懸命観察し表現していました。

8月9日(日)

5:45 起床 朝食後乗鞍岳へ向けて出発

いつもより早起きのため、みんな眠むそうでした。

✓ 9:00 乗鞍岳畳平 到着 標高2,702m

◇ ふもとから持ってきたお菓子の袋は大きく膨らんでいました。
乗鞍岳のような標高でのみ生息する高山植物を観察し、中には気に入った植物のスケッチする人もいました。



標高 2702m 畳平

12:00 高山市街に到着 解散

子どもたちは最後まで元気いっぱいでした。そして、楽しく充実した3日間を過ごせたようです。

○参加者感想

今回は天候に恵まれず、天体観測がじっくりできなかつたことは残念でした。しかし、木星の模型作りなど、昨年と違う体験ができてとても楽しい3日間を過ごすことができました。唯一の心残りの天候についてはまた次回解消できればと思います。

プラネタリウム以外では天体というものを見たことがなかつた私にとって、天文台は新鮮で興味深いものでした。今回は天候に恵まれなかつたことがかえて天文に引き込まれる感じがしました。次回もぜひチャレンジしたいと思っています。

貴重な体験ができました。親子で共感できたので、参加して本当に良かったです。

